

松伏町下水道事業審議会

令和5年度第1回会議

会 議 録

令和5年11月28日（火）午後3時から

役場本庁舎2階 201会議室

会 議 録

会 議 の 名 称	松伏町下水道事業審議会・令和5年度第1回会議
開 催 日 時	令和5年11月28日(火) 午後3時から
開 催 場 所	松伏町役場 本庁舎2階 201会議室
出席委員指名	石塚 正太郎, 大島 智, 石川 忠夫, 田中 永昌, 白川 善次, 川尻 勇
欠 席 委 員 氏 名	小川 好三, 松下 英治
担当課職員職氏名	まちづくり整備課長 岡田 純明 まちづくり整備課主幹 望月 正行 まちづくり整備課主任 八木 弘樹
会議次第及び会議の 公開又は非公開の別	I 松伏町下水道事業審議会委嘱書交付式 1 委嘱書の交付 2 町長あいさつ II 松伏町下水道事業審議会 1 開会 2 委員、職員の紹介 3 松伏町下水道事業審議会の概要説明 4 会長、副会長の選出 5 町長からの諮問 6 審議 (松伏町の下水道事業、下水道使用料の改定) 7 その他(第2回の会議日程調整 他) 8 閉会 非公開
会 議 資 料 の 名 称	次第、委員名簿、審議会の運営について、諮問書、 資料1～資料4
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録 <input type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	白川委員、川尻委員
その他の必要事項	なし

松伏町下水道事業審議会・令和5年度第1回会議

司 会	開会のあいさつ
事 務 局	<p>【委員、職員の紹介、資料確認、審議会の概要説明、定足数の確認】 【会長・副会長の選出】 会長の選出は審議会条例第5条第1項の規定に基づき、委員の互選により定める</p> <p>事務局が候補者として知識経験を有する方で石塚正太郎委員を推薦</p> <p>異議なし。石塚正太郎委員が会長に選任される</p> <p>石塚会長から副会長として石川忠夫委員を推薦</p> <p>異議なし。石川忠夫委員が副会長に選任される</p>
石塚会長	<p>【町長からの諮問】 令和2年4月より地方公営企業法の一部を適用したが、経費回収率が低水準で推移している。使用料体系は平成30年の改定から5年経過しており、現在収支の不均衡が生じていることから、使用料の適正化のため下水道使用料の改定について</p>
石塚会長	<p>会議を開催します。 審議に入る前に、議事録署名委員として白川委員、川尻委員を指名。 それでは審議を開始します。 事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>公共下水道事業の概要、公共下水道使用料改定の概要等について説明を行う。</p>
石塚会長	<p>事務局の説明について、質問はございますか。</p>
川尻委員	<ul style="list-style-type: none"> 田中自治会は約200世帯加入しているので、審議会の委員に入れた方がよいのではないか。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> 田中自治会に依頼したが、断られたため田中組に委員を依頼した。
白川委員 事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> 資料2で、基準内繰出金と基準外繰出金の意味は。 基準内とは、総務省の規定に基づく経費で、例えば雨水処理に係る経費

	<p>である。基準外とは、総務省の規定に基づかない経費で、例えば使用料で賄えない汚水処理に係る経費である。 次回分かり易い資料を作成し説明します。</p>
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水処理の経費とは。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・主に、雨水ポンプ場に係る経費である。ただし、下水道に流入する雨水などの不明水に係る経費は基準外繰出金となる。
大島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・中川流域下水道は15市町の汚水処理をしている。流入するマンホールに流量計を設置しており、雨水などの不明水の量はある程度把握できている。
石川副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の接続率は。低い地区には接続率が上がるよう啓発するなどのPRに努めてほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・接続勧奨は町の広報紙などで実施している。 しかしながら、町内の高齢化が進んでおり接続は進んでいない。
川尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・赤字解消のため収入を上げる取り組みを実施した方が良いのではないか。例えば、受益者負担金の納入状況や下水道使用料など。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは経営努力をすべきと考えている。次回、現在の取り組み状況や事業費等が分かる資料を用意する。
川尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の支出がどれくらいあるか経費毎に示してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・次回用意する。
田中委員	<ul style="list-style-type: none"> ・八反、上河原地区の接続率が低い。下水道は接続する時の費用が高い。 ・下水道の本管が敷設された時に、下水道に接続する費用が不足する場合は、銀行から融資を受けてくださいと言われた。 ・八反、上河原地区は昔から住んでいる高齢者が多く、下水道接続に係る費用負担が大きく大変だ。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・接続率を上げることは取り組むべき課題である。次回、事業費等が分かる資料を用意する。
川尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・経費回収率100%に拘る必要はないと思う。市街化調整区域の人達にも、(基準外繰出金として)多少費用負担していることを明らかにすべきと

	<p>思う。</p>
石塚会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、下水道を整備する予定はあるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、下水道を整備する予定地区は無い。現在の下水道計画区域を縮小する方向である。
川尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・吉川市の下水道の経費が低い理由は何か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・吉川市は下水道の中継ポンプ場などの施設が無いため、維持管理費が抑えられている。
川尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業審議会をもう少し開催すべきだったのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に開催する予定だったが、国内の物価高等の影響で審議会開催を見送った。 <p>(他に質問や意見がないことを確認)</p>
石塚会長	<p>以上で審議を終了いたします。</p>
事務局	<p>第2回の会議日程については、現段階で1月29日の週を予定しているが、委員の都合を確認し、決定次第、速やかに通知する。</p>

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 5 年 12 月 25 日

会 長 石塚 正太郎

署名委員 白川 喜次

署名委員 川尻 勇